



Ready?

#ナンバーワンしかいない

第104回

日本陸上

競技選手権大会・混成競技
JAAF Athletics Championships
Combined Events

U20 全国陸上競技大会・混成競技

NAGANO 2020

会 場

長野市営陸上競技場

2020

9.26^{SAT}-27^{SUN}

主 催：日本陸上競技連盟 特別協賛：山崎製パン株式会社 共 催：長野市、信濃毎日新聞社
後 援：長野県、長野県教育委員会、長野市教育委員会、公益財団法人長野県スポーツ協会、公益財団法人長野市スポーツ協会、NHK長野放送局
主 管：長野陸上競技協会

104回日本陸上



特別協賛



協 賛



山崎製パンは第104回日本陸上競技選手権大会を応援しています。



ヤマザキ

おいしいパンと
暮らしていますか。



www.yamazakipan.co.jp

第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技

U20全国陸上競技大会・混成競技

目 次

開催にあたってのご挨拶

主催者 公益財団法人日本陸上競技連盟会長	2
共催者 長野市長	2
共催者 信濃毎日新聞社代表取締役社長	3
主 管 一般財団法人長野陸上競技協会会長	3
競技日程	4
日本混成・U20 全国混成 競技注意事項	6
備付投擲用具一覧	8
競技場諸施設配置図	9
コロナ対策	10
十種競技エントリー一覧	11
男子注目選手	12
七種競技エントリー一覧	13
女子注目選手	14
U20 十種競技エントリー一覧	15
U20 七種競技エントリー一覧	16
日本陸上競技選手権大会 混成競技歴代優勝者	18
大会要項	19
大会役員一覧	23
競技役員一覧	24

【お知らせとお願い】

- ・大会に関するご案内等は、競技場玄関「TIC」で行っています。
- ・節電、省エネ、ペーパーレスにご協力をお願いします。
- ・ゴミ箱は設置されておりませんので、ゴミはお持ち帰りください。

■この大会の様子は、1日目 8:45 からライブ配信されます。

以下URL先、もしくはQRコードよりアクセスください。

<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1533/>



参加選手の皆様のご健闘をお祈り申し上げます。長野陸上競技協会一同



主催 公益財団法人日本陸上競技連盟

会長 **横川 浩**

「キング・オブ・アスリート」、「クイーン・オブ・アスリート」、覇者はこう讃えられます。一人のアスリートが走る・跳ぶ・投げるの複数種目を2日間にかけてこなし、各記録を得点に換算して優勝者を決める日本陸上競技選手権大会・混成競技及びU20全国陸上競技大会・混成競技の舞台が、今年も長野県・長野市営陸上競技場で開幕いたします。

2020年は始まってすぐに、日本のみならず世界中が新型コロナウイルスの影響にみまわれ、スポーツ活動の制限も余儀なくされました。そのような状況のなか、アスリート自身が情報発信、情報共有をしながら、一人一人が可能な限りできることに取り組み、今まさに再開し始めている陸上競技会で成果を出している姿は、多くの皆さんに希望と勇気を与えています。

本競技会においても、新型コロナウイルスの感染予防対策を最優先とし、皆さん方と会場で喜びを分かち合うことは叶いませんが、陸上競技を支えて頂いている方々、陸上競技を応援して頂いている方々の思いを大切に、困難な状況下に負けることなく挑み続けるアスリートの熱戦が、ここ長野で繰り広げられることを楽しみにしています。

翌年に控える東京オリンピック・パラリンピック競技大会は、日本のスポーツ界にとって新しい時代の幕開けの象徴です。世界に挑む気持ちを忘れずにその時を待ち望んでください。また、U20世代の皆さんは、計り知れない可能性に満ちたアスリートであり、更なる努力と鍛錬を重ねることで、日本陸上界の将来を担うアスリートとなることを期待しております。

結びに、まだ予断を許さない状況のもと、日夜奮闘する医療従事者の皆様及び社会生活を支えてくださっている方々、並びに本競技会の開催にあたり格別のご支援・ご協力を賜りました協賛、協力各社、主管の長野陸上競技協会をはじめとする関係各位に心より御礼申し上げ、ご挨拶いたします。



共催 長野市

市長 **加藤 久雄**

「第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技兼U20全国陸上競技大会・混成競技」が、全国各地から多くの選手・役員の皆様をお迎えし、盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げますとともに、長野市民を代表して心から歓迎申し上げます。

本市は、山高く、水清き豊かな自然に恵まれ、古くから善光寺の門前町として栄え、全国の皆様から親しまれてまいりました。

また、夢と希望と感動を世界に発信した、長野オリンピック冬季競技大会、長野パラリンピック冬季競技大会及びスペシャルオリンピックス冬季世界大会長野の開催都市でもあり、「スポーツを軸としたまちづくりの推進」を掲げ、スポーツの振興に取り組んでいるところです。

長い歴史と伝統に培われた本大会が今年も長野市で開催されますことは、スポーツを推進している本市にとりまして、誠に意義深いものであります。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント・行事等の開催に制約がありますが、本市では、ウィズ・コロナの時代にあってもまちの賑わいを失わないよう、感染防止対策を講じながら、できるだけイベント等を開催することとしております。その意味でも、本大会が本市において開催されることを歓迎申し上げます。

本大会に参加される選手の皆さんには、日頃の厳しい練習の成果を十分に発揮され、「キング・オブ・アスリート」「クイーン・オブ・アスリート」を目指し、活躍されることを期待しております。

結びに、本大会を開催するにあたり、御尽力いただきました関係の皆様にご心から敬意を表しますとともに、選手の皆さんの御健闘をお祈り申し上げます、歓迎の挨拶とさせていただきます。



共催 信濃毎日新聞社

代表取締役社長 **小坂 壮太郎**

第104回日本陸上競技選手権大会混成競技、第36回U20全国陸上競技大会混成競技が、長野市で開かれますことを、共催する地元新聞社として心よりお喜び申し上げます。長野市での開催は9年連続9回目となり、今年も当地でトップアスリートたちによるハイレベルな競技が繰り広げられることを楽しみにしています。

新型コロナウイルスの影響でスポーツ界全体が苦境に立たされています。この夏、本来なら世界中のアスリートが集結し、歓声に包まれた新・国立競技場で華々しく開催されるはずだった東京五輪は1年延期となりました。また、高校生や中学生の最上級生が集大成の場とする全国大会や、大規模な市民マラソン大会なども悉く中止または大会縮小にやむなく追い込まれています。

しかし、5月末の緊急事態宣言解除以降、この困難な状況乗り越えてスポーツを再開していこうという取り組みが動き始めました。日本陸連をはじめ各競技団体が具体的な感染拡大防止対策を示し、それらをしっかり講じながら大会や競技が再開され始めています。それは、スポーツが持つ力～スポーツを通じて得られる楽しみや喜び、感動が私たちにとって欠かせないものであることが、あらためて認識されたからではないでしょうか？

主催の日本陸上競技連盟、主管の長野陸上競技協会をはじめとする関係者の皆さまの、本大会開催に向けたご努力に心から敬意を表するとともに、ご支援、ご協力いただいた関係団体の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

選手の皆さんのご健闘をお祈りいたします。



主管 一般財団法人長野陸上競技協会

会長 **萩原 清**

コロナ禍の中、第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技並びにU20全国陸上競技大会・混成競技が、長野市営陸上競技場で開催されます。全国各地からご参加いただく競技者・ご関係の皆様に心から感謝し、そして心から歓迎申し上げます。

今回は過去8回の大会とは大きく異なり、間近で応援いただくお客様や声を出しての応援もできないなど様々な制限制約がございますが、競技者の皆様には様々な逆境を原動力として、来年の東京オリンピックの開催を祈り、それに向かって最大限の力を発揮していただき、熱き競技の展開とその迫力や思いが、全国のアスリートをはじめ多くの皆様方に届くことを期待しております。

十種競技では、右代啓祐選手が3連覇し9回目の優勝を果たすか、中村明彦選手、川崎和也選手らがそれを阻止するか、また、丸山優真選手らが如何にベテラン勢に迫り追い越せるのか等々目を離せない状況です。

七種競技でも山崎有紀選手の3連覇か、或はヘンプヒル恵選手のリベンジか、また若手の台頭はあるのか、そして今年こそは6000点超えの日本記録の誕生を期待したいものです。

さらには、今回高校生の参加はありませんがU20世代の若きアスリートの躍進など、熱き戦いがこの長野の地で繰り広げられることを楽しみにしております。

ご来場者の皆様におかれましては、長野陸協の3つのFriendly（競技者：Athlete、観客：Spectator：今回は無観客です、審判員・スタッフ：Referee）を主体とした競技運営指針をご理解いただき、アスリート達の真剣勝負に、熱い大きな拍手での後押しをお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり格別なるご支援・ご協力を賜りましたご関係各位、ご協賛・ご協力各社の皆様に心より御礼申し上げますとともに、全参加競技者のご健闘をご祈念申し上げ挨拶と致します。

競技日程【第1日】

No.	開始時刻	日本Ch	U20	Sub	種 目	組 数	招集時刻		出場数	競技ピット
							開 始	完 了		
1	9:00			中・高・一般女子	100m	2組	8:30	8:40	13	競技開始30分前 8:30に走路確定
2	9:10			同上男子	100m	2組	8:40	8:50	15	同上
3	9:40		U20男子		十種100m	2組	9:10	9:20	18	同上
4	9:50	男子			十種100m	3組	9:20	9:30	21	同上
5	10:10		U20女子		七種100mH	1組	9:40	9:50	6	同上
6	10:25	女子			七種100mH	3組	9:55	10:05	22	同上
7	10:35		U20男子		十種走幅跳	2組			9/9	C/Dピット
8	11:10	男子			十種走幅跳	2組			11/10	A/Bピット
9	11:15			小学女子	100m	2組	10:45	10:55	16	同上SIS使用なし
10	11:30			小学男子	100m	3組	11:00	11:10	24	同上
11	11:35	女子			七種走高跳	2組			22	A/Bピット 高さ別
			U20女子		七種走高跳				6	
12	12:00			中・高・一般女子	200m	1組	11:30	11:40	3	
13	12:05			同上男子	200m	2組	11:35	11:45	12	
14	12:15		U20男子		十種砲丸投	2組			9/9	A/Bピット
15	13:30	男子			十種砲丸投	2組			11/10	A/Bピット
16	14:10		U20男子		十種走高跳	2組			9/9	A/Bピット 高さ別
17	14:40	女子			七種砲丸投	2組			14/8	A/Bピット
			U20女子		七種砲丸投				6	Bピット
18	15:00			県選手権 女子	4×100m	2組	14:30	14:40	17	
19	15:20			県選手権 男子	4×100m	2組	14:50	15:00	11	
20	15:50	男子			十種走高跳	2組			10/11	A/Bピット 高さ別
	16:00			県選手権4×100m 表彰						
21	16:45		U20女子		七種200m	1組			6	
22	17:00	女子			七種200m	3組			22	
23	17:20		U20男子		十種400m	2組			18	
24	17:50	男子			十種400m	3組			21	

競技日程【第2日】

No.	開始時刻	日本Ch	U20	Sub	種 目	組 数	招 集 時 刻		出場数	競技ピット
							開 始	完 了		
1	9:00		U20男子		十種110mH	2組	8:30	8:40	18	競技開始30分前 8:30に走路確定
2	9:30		U20女子		七種走幅跳	1組	8:50	9:00	6	Cピット→C/D
3	9:50		U20男子		十種円盤投	1組			18	
4	10:00	男子			十種110mH	3組	9:30	9:40	21	U20男子と同じ
5	10:10	女子			七種走幅跳	2組	9:30	9:40	11/11	A/Bピット
6	10:35			中・高・一 般女子	100m	1組	10:05	10:15	5	同上
7	10:45			同上男子	100m	2組	10:15	10:25	16	同上
8	11:15	男子			十種円盤投	1組			21	
9	11:20		U20男子		十種棒高跳	2組			9/9	A/Bピット 高さ別
10	11:30			小学女子	100m	3組	11:00	11:10	27	同上
11	11:50			小学男子	100m	3組	11:20	11:30	22	同上
	12:15	日本陸連栄章伝達式(秩父宮章、高校・中学・少年少女優秀指導者章、中学・高校生優秀選手章)								
12	12:30		U20女子		七種やり投	1組			6	
13	12:35			中・高・一 般女子	200m	1組	12:05	12:15	4	
14	12:45			同上男子	200m	1組	12:15	12:25	7	
15	13:40	女子			七種やり投	1組			22	
16	14:00	男子			十種棒高跳	2組			11/10	A/Bピット 高さ別
17	14:40			県選手権 女子	4×400m	1組	14:10	14:20	5	
18	14:55			県選手権 男子	4×400m	2組	14:25	14:35	10	
19	15:00		U20男子		十種やり投	1組			18	
	15:30			県選手権4×400m 表彰						
20	15:50		U20女子		七種800m	1組			6	
21	16:00	男子			十種やり投 (前半)				(14)	
22	16:10	女子			七種800m	3組			22	
	16:35	U20女子七種表彰式								
	16:50	女子七種表彰式								
23	17:00	男子			十種やり投 (後半)				(7)	
24	17:10		U20男子		十種1500m	1組			18	
	17:40	U20男子十種表彰式								
25	18:20	男子			十種1500m	1組			21	
	18:40	男子十種表彰式								

1. 競技規則について

本大会は、2020 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項および日本陸上競技連盟の陸上競技活動再開についてのガイダンス『【第2版】競技会再開について（2020 年 8 月 11 日）』に基づいて実施する。また、WA 規則第 143 条（TR5：シューズ）のルール再改訂を適用する。

2. 練習場及び練習について

- (1) 大会当日のトラック競技・フィールド競技の練習は本競技場で行うが周囲に十分注意して行うこと。なお、雷管を使用したスタート練習は禁止する。
- (2) 本競技場でのフィールド種目の練習は、競技開始 30 分前から（棒高跳は 60 分前から）行うことができる。ただし、競技役員の指示に従うこと。
- (3) 大会前日の本競技場での練習は、大会要項に記載のとおりとする。
- (4) 大会前日及び大会当日の、補助競技場および投擲練習場は使用できるが、指導者の監督の下、競技役員の指示に従い安全に配慮して実施すること。

3. 競技用靴について（競技規則第 143 条 2・3・4・5・6 および WA 規則再改定を参照）

スパイクピンの数は 11 本以内とし、長さは 9mm 以内、走高跳・やり投は 12mm 以内とする。靴底の厚さは、800m 未満の種目は 20mm、800m 以上の種目は 25mm までとする。なお、フィールド種目の厚さは、再改定前の規則が適用される。

4. 競技者の招集方法について

- (1) 招集は、両日の第 1 種目のみ下記に示す時間のとおり行う。以後の種目についても、下記の集合時間までに集合すること。場所は招集、集合ともに混成控室前とする。なお、同時にアスリートビブス、スパイク（シューズ）、バッグの中身、衣類の商標の確認と点検を受けること。

種目	招集及び集合開始時刻	招集及び集合完了時刻
トラック競技	競技開始予定時刻の 30 分前	同 20 分前
フィールド競技	競技開始予定時刻の 40 分前	同 30 分前

競技者は、ビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持または使用することはできない。（競技規則第 144 条 3(b)）

- (2) 次種目から欠場する場合は、混成競技審判長に申し出ること。その後、欠場届を本競技場玄関ホールに設ける「T I C」に提出すること。
- (3) 招集完了時刻に遅れた場合は、当該種目を欠場するものとして処理する。（その後、欠場届を提出のこと）この場合は、次の種目からの出場はできないものとする。

5. アスリートビブスについて（競技規則第 143 条 7・8・9・10 を厳守）

- (1) アスリートビブスは、3 枚（胸・背・手荷物用）配付する。
- (2) すべての競技者は、ユニフォームの胸・背に折らずにつけること。ただし、跳躍競技は胸・背いずれかにつけるだけでよい。
- (3) トラック種目では、配付した腰ナンバー標識を右腰に確実につけること。

6. 競技について

- (1) トラック競技のレーン順は、プログラム記載順による。
- (2) トラック種目においては、各レースでの不正スタートは 1 回のみとし、その後に不正スタートした競技者は失格となる。
- (3) ハードルの高さとして投てき種目の重さについては以下のとおりである。

【日本選手権】

ハードル種目の高さ	男子	110mH	1.067m			
	女子	100mH	0.838m			
投てき種目の重さ	男子	砲丸投	7.260kg	円盤投	2.000kg	やり投 800g
	女子	砲丸投	4.000kg	やり投	600g	

【U20 全国陸上】

ハードル種目の高さ	男子	110mH	0.991m			
	女子	100mH	0.838m			
投てき種目の重さ	男子	砲丸投	6.000kg	円盤投	1.750kg	やり投 800g
	女子	砲丸投	4.000kg	やり投	600g	

- (4) 欠場する者は、本大会規定の欠場届（日本陸連ホームページ大会情報本大会要項）に必要事項を記入し大会前日までに大会事務局へ FAX（020-4664-1771）すること。大会開催中は「T I C」に提出のこと。

7. 競技方法について

- (1) 砲丸投は、A、B の 2 つのピットで実施する。組分けと試技順はプログラム記載の順番とする。
- (2) 走高跳および棒高跳は、A、B の 2 つのピットで実施する。組分けは競技者の申請により決定し、試技順はプログラム記載の順番を原則とする。競技者は、走高跳は 1 日目、棒高跳は 2 日目の最初の招集時に、希望する最初の高さを申請すること。
- (3) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。

【日本選手権】

種目	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	以降
男子走高跳	任意の高さ	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91	3cm ずつ上げる
女子走高跳	任意の高さ	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	1m61	3cm ずつ上げる
男子棒高跳	任意の高さ	3m20	3m40	3m60	3m80	4m00	4m10	4m20	10cm ずつ上げる

【U20 全国陸上】

種目	練習	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	以降
男子走高跳	任意の高さ	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	1m88	1m91	3cm ずつ上げる
女子走高跳	任意の高さ	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	1m61	3cm ずつ上げる
男子棒高跳	任意の高さ	2m60	2m80	3m00	3m20	3m40	3m50	3m60	10cm ずつ上げる

- (4) 日本選手権と U20 全国陸上十種のやり投の開始時刻は競技日程を基本とするが、棒高跳が終了した競技者でグループ編成し、時間差をつけて開始する場合がある。開始時刻は、各競技者の棒高跳終了時に連絡する。
- (5) 100m、100mH、110mH については、30 分前までに使用する走路（メイン・バック）を発表する。
- (6) 十種競技の最終種目 1500m は、9 種目の合計得点順にレーン内側から整列する。腰ナンバー標識も得点順に 1 からとする。
- (7) 七種競技の最終種目 800m の組分けとレーンについては、6 種目合計得点の高いグループを最終組とし、得点順に 1 レーンから割り当てる。腰ナンバー標識はレーンナンバーと同じ数字をつける。

8. 競技用器具について

- (1) 競技に使用する用器具は棒高跳用ポールを除き、全て主催者が用意したものを使用しなければならない。
- (2) 投てき用具については、公表された競技場備え付け用具リストにないものは、持ち込みを認める。
持ち込み希望者は、当該種目の競技開始 60 分前までに 100m スタート側用器具庫前で検査を受けること。
ただし、検査に合格した用具は一括借り上げとし、参加競技者で共有できるものとし、競技終了後に担当総務員がフィニッシュ側用器具庫内で返却する。競技中に破損が生じても主催者は一切の責任を負わない。
- (3) フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したものを 2 個まで、サークルからの投てき種目では 1 個置くことができる。個人の所有物は使用できない。

9. 競技場への入退場について

招集所からの競技場への入場および競技終了後の退場は、競技役員の指示による。

10. 表彰について

- (1) 1 位～8 位の競技者の表彰は、正面スタンド前で行なう。競技終了後に係員が誘導する。
- (2) 1 位の競技者にはカップ、賞状とメダル、2 位、3 位の競技者には賞状とメダル、4 位～8 位までの競技者には賞状を授与する。
- (3) 各種目の 1 位の競技者には、各種目終了直後に、フィニッシュエリア付近に設置されるインタビューボード前で記念品の贈呈を行なう。

11. 更衣室及び選手控え所について

- (1) 競技者控室は、本競技場 1 階トレーニングルームに用意し、トレーナーAD を所持した者のみ活動を許可する。但し、雨天走路等でのコーチング、声援は行なうことができないので注意すること（助力とみなす）。
- (2) 競技者控室および競技場 1 階への立ち入りは AD カードでコントロールする（トレーナーAD を着用していない者は立ち入りできない）。AD カードは、出場競技者 1 人に 2 枚を配付するが、3 名以上の出場者がいるチームでも、原則として最高 5 枚までとする。コーチング活動は助力とみなす。
- (3) 更衣室横のシャワー室は、混成競技係に申し出て使用すること。ただし、1 日目競技終了後の使用は禁止する。更衣後の荷物は各自で管理すること。
- (4) 貴重品は各自で保管すること。万一の事故があっても主催者は責任を負わない。また、ごみの後始末は各自で行うこと。

12. ドーピング・コントロールテストについて

●ドーピングコントロール

世界陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE 申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は「治療使用特例（TUE）」の申請を行わなければならない。

詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ（<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>）、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。

●18 歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18 歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。

- ① 本大会に参加する 18 歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。
同意書は <http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。
- ② 18 歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にて NFR（陸連医事代表）に提出すること。
提出は 1 回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事を NFR に申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも検査は行われるが、検査後 7 日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

13. 練習会場と日程（大会要項のとおりである）

14. 一般注意事項

- (1) 競技場内で着用するウェアや持ち込むバッグ等に表示されている商標は、「競技会における広告及び展示物に関する規程」に示すサイズを超えてはならない。これに違反したものについては違反箇所をテープ等で隠すこと。
- (2) 応急処置、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡する。
- (3) 競技場での疾病・傷害等の応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。医務室は本競技場 1 階に設置する。
- (4) 届けられた遺失物については大会本部で保管する。保管期間は 9 月 27 日競技終了までとする。
- (5) 記録はその都度発表するが掲示はしない。大会ホームページに随時アップする。
- (6) 「記録証明書」を希望する競技者は、「T I C」に 500 円を添えて申し込むこと。
- (7) スタンドを含む競技場内への応援用のぼり・旗等の掲出、展示は「競技会における広告および展示物に関する規程」に基づく。

15. その他

- (1) プログラムに誤記がある場合には、第 1 日 9 時まで、「T I C」へ申し出ること。
- (2) ポールの輸送を希望する者は、各自で配送を事前手配したうえで「T I C」に申し出ること。

【投擲用具一覧】

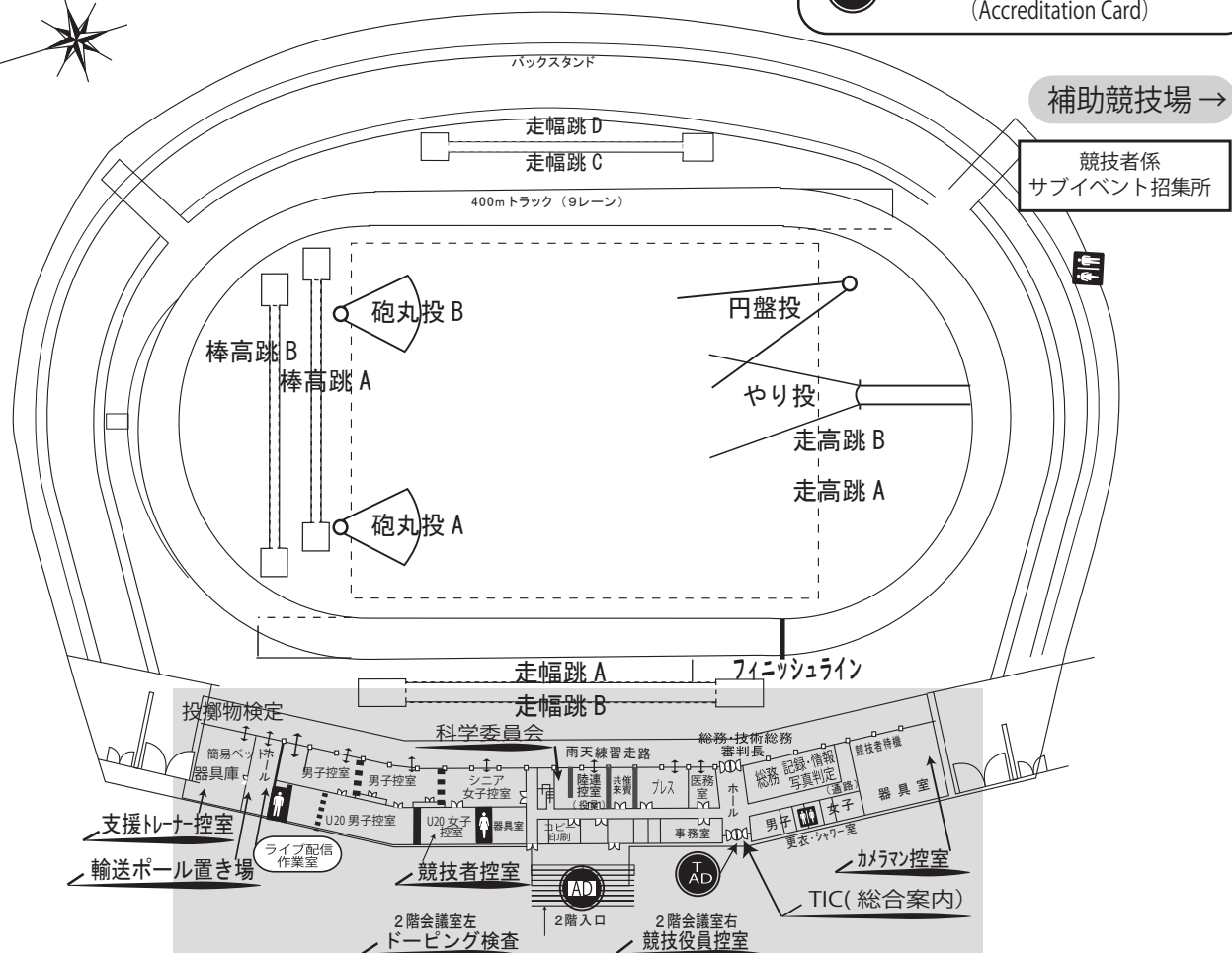
2020/7/ 31 現在 (長野市営陸上競技場)

性別	品名	メーカー	品番	数量	備考
男子	【砲丸】 6.000kg:高校男子・ジュニア規格				
	鉄製 φ117mm	NISHI	F291	12	
	鉄製 φ120mm	NISHI	F291A	2	
	【砲丸】 7.260kg:一般男子				
	鉄製 φ129mm	NISHI	F251C	3	
	鉄製 φ125.5mm	NISHI	F251	11	
	鉄製 φ120mm	NISHI	F251A	5	
	【円盤】 1.750kg:高校男子・ジュニア規格				
	スーパーHM	NISHI	F334	13	
	スーパー	NISHI	F304B	1	
	スーパー 黒	NISHI		4	
	【円盤】 2.000kg:一般男子				
	ギル ホーローウッドスター	ギル	C715	2	
	スーパーHM	NISHI	F331A	2	
	スーパー	NISHI	F301B	3	
	スーパー 黒	NISHI		6	
	デンフィーユンゲンシュルツ	外国製	C741	2	
	UPER EGLER	外国製		1	
	Paser SATURN II	外国製		2	
	【やり】 800g				
	NORDIC マスター 70	ノルディック	C765	1	
	スーパーDR 80m	NISHI	F453E	1	
	ロングDR 70m	NISHI	F454E	1	
	Hybrid Wing	NISHI	F456	1	
	HYBRID GENOME X	NISHI	NF458	1	
	LONG DR	NISHI	F454B	1	
	LONG (2009)	NISHI		2	
	SUPER 80	NISHI	F453D	2	
	MEDIUM 60	NISHI	F455C	2	
	NORDIC SUPER ELITE 80	スウェーデン製		1	
	NORDIC スーパーエリートクラシックflex7	スウェーデン製	NC764A	1	
	NORDIC マスター 800	スウェーデン製	NC765A	1	
女子	【砲丸】 4.000kg				
	鉄製 φ109mm	NISHI	F253C	10	
	鉄製 φ103mm	NISHI	F253	3	
	鉄製 φ99mm	NISHI	F253A	2	
	【円盤】 1.000kg				
	スーパー 黒	NISHI		8	
	ペーサーサターンII			1	
	スーパーHM	NISHI	F333A	5	
	デンフィー ユルゲンシュルツ	デンフィー	C742	1	
	【やり】 600g				
	Nordic ダイアナ60m	ノルディック	C773C	1	
	Hybrid Wing	NISHI	F452	1	
	HYBRID GENOME X	NISHI	NF466	1	
	Nordic ダイアナ50m	スウェーデン製	C774C	3	
	ミディアムDR 50m	NISHI	F465D	2	
	MEDIUM DR 30~45	NISHI	F465C	3	
	LONG DR 45~55	NISHI	F464C	3	
	SUPER DR 55~65	NISHI	F463C	4	
	Nordic ダイアナ70m	スウェーデン製	C774C	2	
	Nordic スター	スウェーデン製	C775C	1	

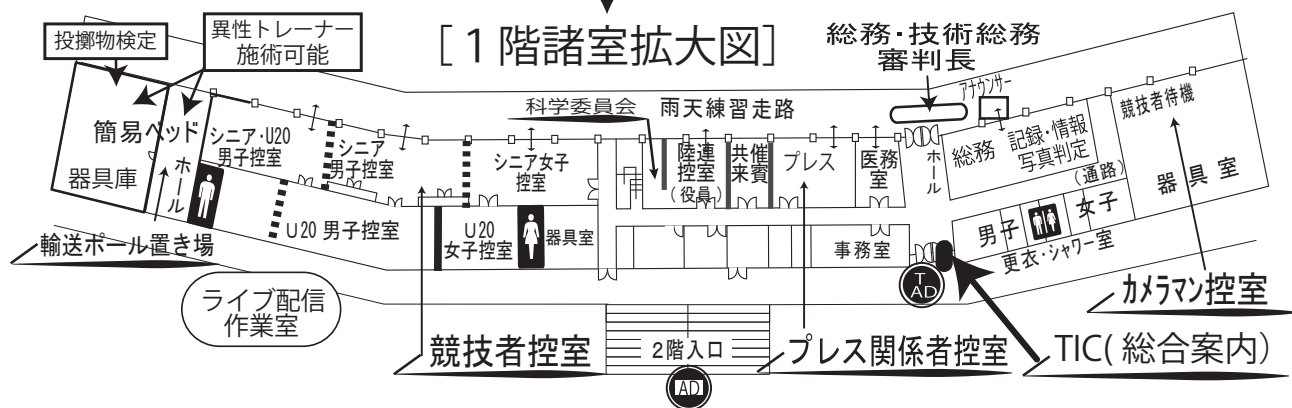
競技場・諸室配置図



AD : AD カード着用者のみ進入可能エリア
(Accreditation Card)

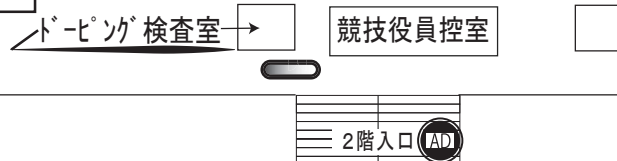


[1階諸室拡大図]



スタンド3階：ジュリー
(Jury of Appeal：上訴審判員)

[2階スタンド拡大図]



ご案内とお願い

- ・競技場内、スタンド及び競技場周辺は全面禁煙です。喫煙所は新型コロナ感染拡大防止対策で設置しておりません。
- ・今回は競技者以外は競技場内に入ることができません。スタンドもADカード着用の方のみに限定しております。
- ・1階競技者控室はトレーナーADカード着用者のみです。昨年までのようなトラック外側での応援もできません。ご了承ください。

マスクを
着用する

3つの密を
避ける

手洗い手指消毒
を徹底する

SOCIAL DISTANCE

ソーシャルディスタンス

はな

離れよう!

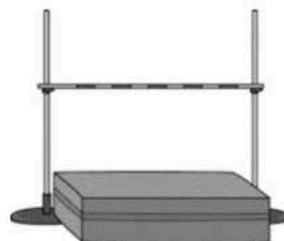
2m以上



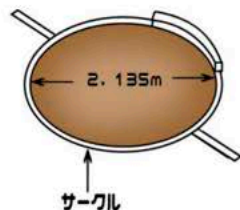
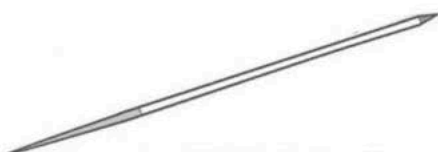
トラック 2レーン分=約2m
1レーン 1m22



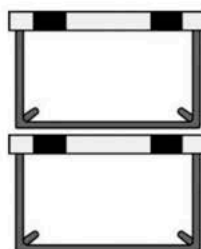
女子走高跳 日本記録=約2m
今井美希 1m96



女子やりの長さ=約2m
規格 2m20~30



砲丸投・ハンマー投
サークル直径=約2m
規格 2m135



男子110mH 2台分=約2m
ハードル高さ 1m067

JAAF Official Shop

JAAFオリジナルグッズやコラボグッズをオンラインショップにて販売中!!



▼ショップは
こちら



厚生労働省公式
新型コロナウイルス接触確認アプリの
導入を推奨いたします。(App Store)



JAAF

LIVE ATHLETIC

よりアスレチックでいよう
ライブアスレチックを体験しよう

公益財団法人日本陸上競技連盟

第104回
日本陸上 競技選手権大会・混成競技
 JAAF Athletics Championships
 Combined Events
NAGANO 2020

Entry List Decathlon

第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技
 2020年9月26日（土）～27日（日） 長野市営陸上競技場（長野県長野市）
 男子十種競技 エントリー：21名

No.	氏名	氏名カナ	氏名英字	所属	資格記録	備考
11	右代 啓祐	ウシロ ケイスケ	USHIRO Keisuke	国士舘クラブ	7872	前年優勝
12	中村 明彦	ナカムラ アキヒコ	NAKAMURA Akihiko	スズキ	7837	
13	川崎 和也	カワサキ カズヤ	KAWASAKI Kazuya	渡辺パイプ	7679	
14	川上 ヒデル	カワカミ ヒデル	KAWAKAMI Hideru	関西学院大	7653	
15	丸山 優真	マルヤマ ユウマ	MARUYAMA Yuma	日本大	7613	
16	田上 駿	タウエ シュン	TAUE Shun	順天堂大	7565	
17	奥田 啓祐	オクダ ケイスケ	OKUDA Keisuke	第一学院高教	7487	
18	右代 啓欣	ウシロ ヒロヨシ	USHIRO Hiroyoshi	NAKAIAAC	7432	
19	森本 公人	モリモト キミト	MORIMOTO Kimito	dai san	7306	
20	清水 剛士	シミズ ツヨシ	SHIMIZU Tsuyoshi	三重陸協	7283	
21	岡山 省吾	オカヤマ ショウゴ	OKAYAMA Syougo	共立クラブ	7272	
22	片山 和也	カタヤマ カズヤ	KATAYAMA Kazuya	宝グループ	7271	
23	別宮 拓実	ベック タクミ	BEKKU Takumi	ビッグツリー	7269	
24	森口 諒也	モリグチ リョウヤ	MORIGUCHI Ryoya	東海大	7244	
25	黒田 貴稔	クロダ タカトシ	KURODA Takatoshi	びわこ成蹊A C	7167	
26	潮崎 傑	シオザキ スグル	SHIOZAKI Suguru	日本大	7149	
27	二枚田 一平	ニマイダ イッペイ	NIMAIDA Ippei	Team綺羅星	7137	
28	市川 翔太	イチカワ ショウタ	ICHIKAWA Shota	福岡大	7068	
29	古場 凜太郎	コバ リンタロウ	KOBA Rintaro	順天堂大	7064	
30	田中 廉人	タナカ レント	TANAKA Rento	日本体育大	7018	
31	井邊 光郁	イベ アキフミ	IBE Akifumi	鹿屋体育大	7004	

注目選手・男子十種競技

No.11 右代 啓祐 (国士舘クラブ)



写真：フォート・キシモト

生年月日：1986年7月24日

出身地：北海道

身長：196cm

自己記録：8308点

出場資格記録分析データ
7872点：第23回アジア陸上競技選手権大会



No.12 中村 明彦 (スズキ浜松 AC)



写真：月刊陸上競技

生年月日：1990年10月23日

出身地：愛知県

身長：180cm

自己記録：8180点

出場資格記録分析データ
7837点：第23回アジア陸上競技選手権大会



No.13 川崎 和也 (渡辺パイプ)



写真：アフロススポーツ

生年月日：1992年9月2日

出身地：兵庫県

身長：181cm

自己記録：7679点

出場資格記録分析データ
7679点：TOKYO Combined Events Meet 2019



※1

グラフは、本大会出場資格記録の以下のデータを基に作成しております。

走：4種目（100m、400m、110mH、1500m）の平均点

跳：3種目（走幅跳、走高跳、棒高跳）の平均点

投：3種目（やり投、砲丸投、円盤投）の平均点

※2

走跳投レベルマーク★は、※1の平均点を基に、800点以上は5つ★、700点以上は4つ★、600点以上は3つ★、500点以上は2つ★、400点以上は★として、表しています。

第104回
日本陸上 競技選手権大会・混成競技
 JAAF Athletics Championships
 Combined Events
NAGANO 2020

Entry List Heptathlon

第104回日本陸上競技選手権大会・混成競技
 2020年9月26日（土）～27日（日） 長野市営陸上競技場（長野県長野市）
 女子七種競技 エントリー：22名（内、開催陸協推薦1名）

No.	氏名	氏名カナ	氏名英字	所属	資格記録	備考
11	山崎 有紀	ヤマサキ ユキ	YAMASAKI Yuki	スズキ	5804	前年優勝
12	ヘンプヒル 恵	ヘンプヒル メグ	HEMPHILL Meg	アトレ	5808	
13	大玉 華鈴	オオダマ カリン	ODAMA Karin	日本体育大	5541	
14	高橋 このか	タカハシ コノカ	TAKAHASHI Konoka	とらふぐ亭	5471	
15	池田 涼香	イケダ スズカ	IKEDA Suzuka	筑波大	5289	
16	橋本 春菜	ハシモト ハルナ	HASHIMOTO Haruna	筑波大	5288	
17	シュレスト マヤ	シュレスト マヤ	SHRESTHA Maya	筑波大	5259	
18	上田 紗弥花	ウエダ サヤカ	UEDA Sayaka	立命館大	5233	
19	泉谷 莉子	イズタニ リコ	IZUTANI Riko	ジーケーライン	5218	
20	藤本 瑠奈	フジモト ルナ	FUJIMOTO Runa	金沢星稜大	5149	
21	山下 紗稀子	ヤマシタ サキコ	YAMASHITA Sakiko	立命館大	5145	
22	物江 来夢	モノエ ライム	MONOE Raimu	新潟アルビレックスRC	5143	
23	大熊 楓	オオクマ カエデ	OKUMA Kaede	東京女子体育大	5133	
24	利藤 野乃花	リトウ ノノカ	RITO Nonoka	わらべや日洋	5121	
25	三輪 ダリヤ	ミワ ダリヤ	MIWA Daria	中央大	5109	
26	山田 紗和子	ヤマダ サワコ	YAMADA Sawako	東大阪大	5073	
27	堀内 美沙樹	ホリウチ ミサキ	HORIUCHI Misaki	東京女子体育大	5048	
28	高瀬 唯奈	タカセ ユイナ	TAKASE Yuina	中京大	5042	
29	松下 美咲	マツシタ ミサキ	MATSUSHITA Misaki	滝川第二高	5034	
30	岡部 華鈴	オカベ カリン	OKABE Karin	日本体育大	5016	
31	大菅 紗矢香	オオスガ サヤカ	OSUGA Sayaka	鳥羽高	4904	
32	細田 真央	ホソダ マオ	HOSODA Mao	東御市陸協		開催陸協推薦

注目選手・女子七種競技

No.11 山崎 有紀 (スズキ浜松 AC)



写真：月刊陸上競技

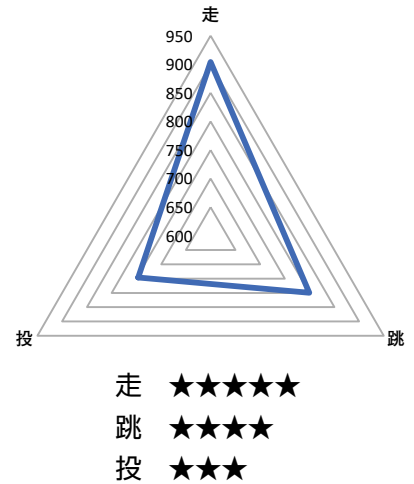
生年月日：1995年6月6日

出身地：長崎県

身長：165cm

自己記録：5873点

出場資格記録分析データ
5804点：国士舘大学 CombinedChallenge



No.12 ヘンプヒル 恵 (アトレ)



写真：アフロスポーツ

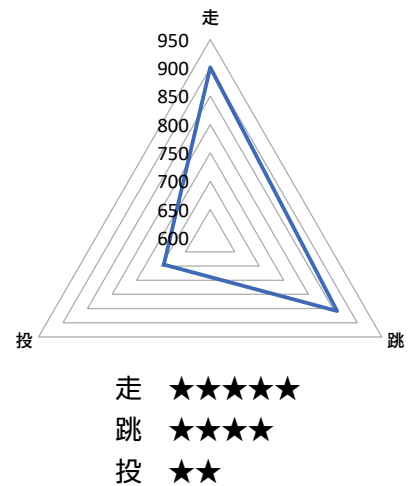
生年月日：1996年5月23日

出身地：京都府

身長：168cm

自己記録：5907点

出場資格記録分析データ
5808点：国士舘大学 CombinedChallenge



No.13 大玉 華鈴 (日本体育大学)



写真：アフロスポーツ

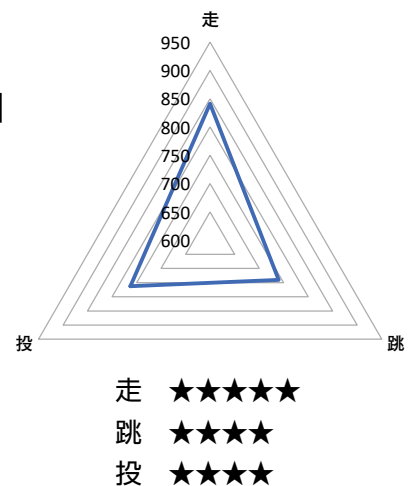
生年月日：1999年10月21日

出身地：山口県

身長：170cm

自己記録：5528点

出場資格記録分析データ
5528点：第98回関東学生対校選手権



※1

グラフは、自己ベスト時の以下のデータを基に作成しております。

走：3種目（100mH、200m、800m）の平均点

跳：2種目（走幅跳、走高跳）の平均点

投：2種目（やり投、砲丸投）の平均点

※2

走跳投レベルマーク★は、※1の平均点を基に、900以上は5つ★、800点以上は4つ★、700点以上は3つ★、600点以上は2つ★、400点以上は★として、表しています。

第104回
日本陸上 競技選手権大会・混成競技
 JAAF Athletics Championships
 Combined Events
NAGANO 2020

Entry List U20 Decathlon

U20 全国陸上競技大会・混成競技
 2020年9月26日（土）～27日（日） 長野市営陸上競技場（長野県長野市）
 男子十種競技 エントリー：18名

No.	氏名	氏名カナ	氏名英字	所属	資格記録	備考
51	池田 塁	イケダ ルイ	IKEDA Rui	国士舘大	6468	
52	東森 夏輝	ヒガシモリ ナツキ	HIGASHIMORI Natsuki	近畿大工業高専	5756	
53	尾関 航平	オゼキ コウヘイ	OZEKI Kohei	筑波大	6176	
54	梅田 朔也	ウメダ サクヤ	UMEDA Sakuya	中京大	6153	
55	稲垣 勇人	イナガキ ハヤト	INAGAKI Hayato	北教大岩見沢	6086	
56	織田 英訓	オダ ヒデノリ	ODA Hidenori	新潟医療福祉大	6039	
57	荒牧 伸哉	アラマキ シンヤ	ARAMAKI Shinya	福岡大	5878	
58	西川 陽人	ニシカワ ハルト	NISHIKAWA Haruto	千葉商科大	5856	
59	櫻小路 蒼汰	サクラコウジ ソウタ	SAKURAKOJI Sota	仙台大	5766	
60	山口 泰生	ヤマグチ タイセイ	YAMAGUCHI Taisei	筑波大	5702	
61	大井 悠	オオイ ハルカ	OI Haruka	筑波大	5802	※八種競技記録
62	茨木 建伍	イバラキ ケンゴ	IBARAKI Kengo	関西学院大	5608	※八種競技記録
63	高橋 辰壽	タカハシ シンジュ	TAKAHASHI Shinju	筑波大	5606	※八種競技記録
64	川元 莉々輝	カワモト リリキ	KAWAMOTO Ririki	立命館大	5592	※八種競技記録
65	眺 真空	ヒカリ マアク	HIKARI MAAKU	順天堂大	5567	※八種競技記録
66	新開 俊智	シンカイ ハヤト	SHINKAI Hayato	筑波大	5510	※八種競技記録
67	山崎 時弥	ヤマサキ トキヤ	YAMASAKI Tokiya	鹿屋体育大	5456	※八種競技記録
68	清水 将貴	シミズ マサキ	SIMIZU Masaki	東京学芸大	5427	※八種競技記録

第104回
日本陸上 競技選手権大会・混成競技
JAAF Athletics Championships
 Combined Events
NAGANO 2020

Entry List U20 Heptathlon

U20 全国陸上競技大会・混成競技
 2020年9月26日（土）～27日（日） 長野市営陸上競技場（長野県長野市）
 女子七種競技 エントリー：6名

No.	氏名	氏名カナ	氏名英字	所属	資格記録	備考
51	田中 友梨	タナカ ユリ	TANAKA YURI	至学館大	5346	
52	伊藤 桃子	イトウ モモコ	ITO Momoko	東京学芸大	5142	
53	堂本 鈴華	ドウモト リンカ	DOMOTO Rinka	東京女子体育大	5100	
54	秋尾 佳恵	アキオ カエ	AKIO Kae	鹿屋体育大	4534	
55	槇本 和音	マキモト カズネ	MAKIMOTO Kazune	福山平成大	4530	
56	濱口 紀子	ハマグチ キコ	HAMAGUCHI Kiko	日本体育大	4556	



アシックスは公益財団法人日本陸上競技連盟 (JAAF) のオフィシャルパートナーです。

Keisuke Ushiro Yuki Kawauchi Yuki Hashioka Kumiko Okada Yoshihide Kiryu Naoto Tobe

日本陸上競技選手権大会 混成競技 歴代優勝者

【男子】

第4回大会1916年より実施。第8回、22回、37回、48回、69回採点法変更

回数	西暦	氏名	所属	得点
第4回	1916年	野口源三郎	東高師	527
第5回	1917年	竹内廣三郎	東高師	451
第6回	1918年	竹内廣三郎	東高師	533
第7回	1919年		実施無し	
第8回	1920年	三橋 義雄	東高師	5008. 27
第9回	1921年	阪東 誠吾	東大	4607. 54
第10回	1922年	益田 弘	慶大	5682. 72
第11回	1923年	小林 武夫	東高師	5454. 63
第12回	1925年	織田 幹雄	早大	6307. 47
第13回	1926年	小山 濠一	慶大	6274. 725
第14回	1927年	織田 幹雄	早大	6713. 185
第15回	1928年	斎 辰雄	名古屋教員	6870. 64
第16回	1929年	斎 辰雄	名古屋教員	6778. 95
第17回	1930年	斎 辰雄	名古屋教員	7035. 25
第18回	1931年	斎 辰雄	常盤生命	7090. 115
第19回	1932年	斎 辰雄	常盤生命	7469. 595
第20回	1933年	金木 房雄	文理大	6564. 95
第21回	1934年	小椋 啓治	岐阜	6467. 135
第22回	1935年	和賀 行男	金石製鉄	5923
第23回	1936年	和賀 行男	金石製鉄	6090
第24回	1937年	和賀 行男	金石製鉄	6393
第25回	1938年	藤口 末光	高崎ク	5341
第26回	1939年	佐藤不二男	安来ク	5930
第27回	1940年	佐藤不二男	島根師附	5889
第28回	1941年		中止	
第29回	1942年	小杉 光	日体大	5481
第30回	1946年	和賀 行男	日鉄	5210
第31回	1947年	和賀 行男	日鉄	5214
第32回	1948年	和賀 行男	日鉄	5112
第33回	1949年	入野 進	巻中教	5228
第34回	1950年	井井 文夫	香川	5698
第35回	1951年	西内 文夫	香川	5717
第36回	1952年	西内 文夫	香川県庁	5671
第37回	1953年	西内 文夫	香川	5143

回数	西暦	氏名	所属	得点
第38回	1954年	コリンズ	米空軍	5030
第39回	1955年	笹井 烈	明大	4977
第40回	1956年	佐々木主税	八幡製鉄	4947
第41回	1957年	宮尾 増造	中島製茶	4667
第42回	1958年	香月 清	日本大	5792
第43回	1959年	香月 清	日本大	5875
第44回	1960年	遠山 惣平	中津商高教	5318
第45回	1961年	鈴木 章介	大昭和	5952
第46回	1962年	香月 清	旭化成	5508
第47回	1963年	香月 清	旭化成	5693
第48回	1964年	鈴木 章介	大昭和	6751
第49回	1965年	野上 征雄	中央大	6180
第50回	1966年	葛西 康二	早大	6312
第51回	1967年	落合 三泰	早大	6380
第52回	1968年	呉 阿民	台湾	7091
第53回	1969年	中村 彰志	日本大	6577
第54回	1970年	鬼塚 純一	福岡大	6937
第55回	1971年	鬼塚 純一	福岡大	6889
第56回	1972年	生田 正範	大昭和	7414
第57回	1973年	鬼塚 純一	福岡大	7264
第58回	1974年	鬼塚 純一	大昭和	7003
第59回	1975年	笠井 淳	法大	6936
第60回	1976年	鬼塚 純一	大昭和	7077
第61回	1977年	岩井 寿史	館林ク	7207
第62回	1978年	岩井 寿史	館林ク	7184
第63回	1979年	小林 敬和	順大08	7123
第64回	1980年	小林 敬和	順大ク	7030
第65回	1981年	尾縣 貢	筑波大	7128
第66回	1982年	尾縣 貢	小野高08	7172
第67回	1983年	古城 健	筑波大	7460
第68回	1984年	古城 健	茗友ク	7050
第69回	1985年	古城 健	大阪茗友ク	7376
第70回	1986年	古城 健	大阪茗友ク	7220
第71回	1987年	古城 健	大阪茗友ク	7197

回数	西暦	氏名	所属	得点
第72回	1988年	松田 克彦	順大ク	7446
第73回	1989年	松田 克彦	順大ク	NR. 7607
第74回	1990年	金子 宗弘	順天堂大	7742
第75回	1991年	金子 宗弘	ミズノTC	7486
第76回	1992年	金子 宗弘	ミズノTC	7636
第77回	1993年	金子 宗弘	ミズノ	7874
第78回	1994年	金子 宗弘	ミズノ	7703
第79回	1995年	金子 宗弘	ミズノ	7676
第80回	1996年	金子 宗弘	ミズノ	7855
第81回	1997年	武井 壮	中央学院大	7606
第82回	1998年	丸小野仁之	白石保養院	7693
第83回	1999年	菅間 友一	ゼンリン	7410
第84回	2000年	丸小野仁之	白石保養院	7414
第85回	2001年	平田 卓朗	日体大	7527
第86回	2002年	石沢 雅俊	小島プレス	7644
第87回	2003年	平田 卓朗	八潮市陸協	7630
第88回	2004年	田中 宏昌	モンテローザ	7364
第89回	2005年	田中 宏昌	モンテローザ	7477
第90回	2006年	田中 宏昌	モンテローザ	7803
第91回	2007年	田中 宏昌	モンテローザ	7550
第92回	2008年	田中 宏昌	モンテローザ	7594
第93回	2009年	池田 大介	WUA	7753
第94回	2010年	右代 啓祐	国士館大	7833
第95回	2011年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	NR. 8073
第96回	2012年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	8037
第97回	2013年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	7808
第98回	2014年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	NR. GR8308
第99回	2015年	右代 啓祐	スズキ浜松AC	8058
第100回	2016年	中村 明彦	スズキ浜松AC	8180
第101回	2017年	中村 明彦	スズキ浜松AC	7873
第102回	2018年	右代 啓祐	国士館クラブ	w7944
第103回	2019年	右代 啓祐	国士館クラブ	7847

※ NR=日本新 GR=大会記録 w=追風参考

日本陸上競技選手権大会 混成競技 歴代優勝者

【女子】

第21回大会1934年より実施 第64回まで五種競技として実施 34回、37回、56回採点法変更 第53回にハードル100m→80m、第61回800m→200m競走に変更

第65回以降七種競技として実施。第69回採点法変更。第83回やり投げ規格変更。

回数	西暦	氏名	所属	得点
第21回	1934年	柿田登美枝	京都高女	192
第22回	1935年	田中 久子	北海高女	220
第23回	1936年	矢田 香子	川越女教	195
第24回	1937年		実施無し	
第25回	1938年		実施無し	
第26回	1939年		実施無し	
第27回	1940年		実施無し	
第28回	1941年		実施無し	
第29回	1942年	吉野トヨ子	巨摩女教	313
第30回	1943年		実施無し	
第31回	1947年	山内 リエ	菊花女教	328
第32回	1948年	吉野トヨ子	山梨	235
第33回	1949年	住友 明子	徳島	201
第34回	1950年	住友 明子	徳島	2432
第35回	1951年	三瓶 陽子	中央大	2037
第36回	1952年	南部 敦子	光華高女	2697
第37回	1953年	南部 敦子	光華高女	2944
第38回	1954年		実施無し	
第39回	1955年	増尾 征美	高崎市女	3348
第40回	1956年	戸崎美希子	岐阜大	3591
第41回	1957年	戸崎美希子	岐阜市役所	3632
第42回	1958年	福田 晶子	中央大	4005
第43回	1959年	福田 晶子	中央大	4166
第44回	1960年	福島美智子	熊本市立高	3739
第45回	1961年	福島美智子	中央大	3818
第46回	1962年	H・ホフマン	西ドイツ	4635
第47回	1963年	J・ハイン	西ドイツ	4445
第48回	1964年	高橋美由紀	片山高	4059
第49回	1965年	渡壁 弘美	誠之館高	4279
第50回	1966年	岡本 道子	中央大	4184
第51回	1967年	仲野 恵子	真岡女高	4202
第52回	1968年	岡本 道子	大昭和	4120
第53回	1969年	上井 厚子	大昭和	4285
第54回	1970年	山中満里子	愛教大ク	4170

回数	西暦	氏名	所属	得点
第55回	1971年	平本 節子	ユニチカ	4329
第56回	1972年	清水 鏡子	日体大	3867
第57回	1973年	川田 久美	新日鉄八幡	3991
第58回	1974年	清水 鏡子	日体大	3866
第59回	1975年	清水 鏡子	四日市暁中教	3879
第60回	1976年	出口 鏡子	四日市暁中教	3747
第61回	1977年	内田 知子	筑波大	3649
第62回	1978年	内田 知子	筑波大	3667
第63回	1979年	内田 知子	筑波大	3961
第64回	1980年	内田 知子	茨城陸協	3833
第65回	1981年	内田 知子	茗友ク	4904
第66回	1982年	内田 知子	茗友ク	5482
第67回	1983年	橋本 寿子	東女体大	5395
第68回	1984年	屋ヶ田直美	中央大	5331
第69回	1985年	辰巳 公子	広嶺中教	5252
第70回	1986年	磯貝美奈子	群馬大	5315
第71回	1987年	磯貝美奈子	群馬大	5466
第72回	1988年	磯貝美奈子	群馬大	5333
第73回	1989年	磯貝美奈子	ナイキジャパン	5214
第74回	1990年	磯貝美奈子	ナイキジャパン	5215
第75回	1991年	生方留美子	筑波大	5254
第76回	1992年	L・ナスターゼ	ルーマニア	6594
第77回	1993年	上野祐紀子	東学大	5185
第78回	1994年	倉部 明子	日立	5295
第79回	1995年	生方留美子	ミズノ	5639
第80回	1996年	高橋留美子	鹿角市陸協	5579
第81回	1997年	菊川 恵子	西城陽高	5185
第82回	1998年	征矢 範子	日立土浦	5321
第83回	1999年	菊川 恵子	筑波大	5573
第84回	2000年	佐藤さよ子	日立土浦	5637
第85回	2001年	佐藤さよ子	日立土浦	5713
第86回	2002年	中田 有紀	サカヅコ・ボレージョン	5637
第87回	2003年	中田 有紀	さかえクリニック	5910
第88回	2004年	中田 有紀	さかえクリニック	GR. 5962

回数	西暦	氏名	所属	得点
第89回	2005年	中田 有紀	さかえクリニック	5905
第90回	2006年	中田 有紀	日本保育サービス	5811
第91回	2007年	中田 有紀	日本保育サービス	5544
第92回	2008年	中田 有紀	日本保育サービス	5576
第93回	2009年	中田 有紀	日本保育サービス	5802
第94回	2010年	中田 有紀	日本保育サービス	5670
第95回	2011年	桐山 智衣	中京大	5445
第96回	2012年	赤井 涼香	中央大	5451
第97回	2013年	桐山 智衣	中京大	5564
第98回	2014年	桐山 智衣	モンテローザ	w5500
第99回	2015年	ﾊﾝﾌﾟﾋﾙ恵	中央大	5622
第100回	2016年	ﾊﾝﾌﾟﾋﾙ恵	中央大	5882
第101回	2017年	ﾊﾝﾌﾟﾋﾙ恵	中央大	5907
第102回	2018年	山崎 有紀	スズキ浜松AC	5836
第103回	2019年	山崎 有紀	スズキ浜松AC	w5696

※ GR=大会記録
※ 日本人選手大会最高記録=第88回・中田有紀
※ w= 追風参考

第 104 回日本陸上競技選手権大会・混成競技 要項

兼 U20 全国陸上競技大会・混成競技 要項

※新型コロナウイルスの対応策について

本連盟主催大会では、「陸上競技活動再開についてのガイダンス」に準拠し競技会運営を行います。
ガイダンス最新版は、本連盟 HP (<https://www.jaaf.or.jp/on-your-marks/>) に掲載をしておりますので、大会参加者の皆様は、必ず事前にお目通しいたき、感染症対策を徹底したうえでのご参加をお願い致します。
また、今後ガイダンスの更新に当たり、大会要項を変更する可能性がございます。予めご了承ください。

1. 主 催 日本陸上競技連盟
2. 共 催 長野市 信濃毎日新聞社
3. 後 援 長野県 長野県教育委員会 長野市教育委員会 公益財団法人長野県スポーツ協会
公益財団法人長野市スポーツ協会 NHK長野放送局
4. 主 管 長野陸上競技協会
5. 特 別 協 賛 山崎製パン株式会社
6. 協 賛 アシックスジャパン株式会社 大塚製薬株式会社 日本航空株式会社 株式会社ニシ・スポーツ
青山商事株式会社 デンカ株式会社 丸大食品株式会社 久光製薬株式会社 株式会社クリエイト
TANAKA ホールディングス株式会社
7. 期 日 2020 年 9 月 26 日 (土)・27 日 (日)
8. 会 場 長野市営陸上競技場
住所：〒381-0038 長野市東和田 632 TEL：026-244-0111／090-1867-7044
9. 実 施 種 目 【日本選手権】 男子 十種競技
女子 七種競技
【U20 大会】 男子 十種競技
女子 七種競技
10. 参 加 資 格 【日本選手権】 1. 参加資格
2020 年度本連盟登録競技者で、次の (1) から (5) のいずれかに該当し、日本国籍を有する競技者 (日本で生まれ育った外国籍を有する競技者を含む)。
(1) 第 103 回日本陸上競技選手権混成競技優勝者 (2019 年度)。
(2) 参加標準記録 A を満たした競技者。
(3) 2019 年度の地域選手権 (東京選手権を除く) において、各種目 3 位以内に入賞した競技者で、参加標準記録 B を満たした競技者。但し、東京選手権に限り、2020 年度大会を対象とする。
(4) 本連盟強化委員会が特に推薦する競技者。
(5) 開催陸上競技協会が推薦し、本連盟が承認する競技者。

2. 参加標準記録

<参加標準記録>

種目	参加標準記録 A	参加標準記録 B
男子十種競技	7000 点	6950 点
女子七種競技	5000 点	4900 点

3. 参加標準記録有効期間

記録の有効期間は、2019 年 1 月 1 日 (日) ～2020 年 9 月 13 日 (日) まで。

4. その他

- ・各種目において最大エントリー人数を24名とする。24名を超えた場合、上記の参加資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。その場合、上記参加資格に記載される(1)～(3)を優先順位として出場者を決定する。参加資格の各項内の優先順位は、参加標準記録有効期間内の記録上位順とする。
- ・2019年1月1日以降の公認記録は、競技規則第260条18を満たすものとする。
[第260条18一部抜粋：風速を計測する種目においては、平均秒速(個々の種目で計測された風速を合計し、これを種目数でわったもの)は、2mを超えてはならない。]

【U20 大会】

1. 参加資格

2001年1月1日から2002年4月1日の間に生まれた2020年度本連盟登録競技者で次の(1)から(3)に該当し、日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍を有する競技者を含む)。

※本年に限り、高校生の出場は認めない。高校生は、10月23日(金)～25日(日)広島にて開催される全国大会へ出場枠を設けるものとする。

- (1) 2019年1月1日(日)から2020年9月13日(日)の間に次の参加標準記録を満たした競技者。男子十種競技においては、1)を満たす競技者を優先して参加資格を付与し、人数制限に達していない場合は、2)を満たす競技者に参加資格を付与する。
- (2) 本連盟強化委員会強化育成部が承認する競技者
- (3) 開催陸上競技協会が推薦し、本連盟が承認する競技者

2. 参加標準記録

<参加標準記録>

種目	参加標準記録
男子十種競技	1) 5700点 2) 八種競技5400点
女子七種競技	1) 4500点

3. 参加標準記録有効期間

記録の有効期間は2019年1月1日(日)～2020年9月13日(日)まで。

4. その他

- ・十種競技は、シニア規格、U20規格のいずれも対象とする。
- ・各種目において最大エントリー数を18名とする。上記参加資格に記載される(1)によるエントリー数が16名を超えた場合、参加標準記録を満たしていても参加を制限されることがある。(2)および(3)による参加は最大2名までとし、これらによるエントリーが2名に満たない場合は(1)に該当する競技者に未使用エントリー枠を割り当てるものとする。参加資格の各項内の優先順位は、参加標準記録有効期間内の記録上位順とする。
- ・2019年1月1日以降の公認記録は、競技規則第260条18を満たすものとする。
(条文：上記、日本選手権「参加資格」欄参照)

11. 競技規則 2020年度日本陸上競技連盟競技規則による。

【日本選手権】

- (1) ハードル種目の高さ : 男子110mH(1.067m)、女子100mH(0.838m)
- (2) 投てき種目の重さ : 男子砲丸(7.260kg)、男子円盤(2.000kg)、男子やり(800g)
女子砲丸(4.000kg)、女子やり(600g)

【U20 大会】

- (1) ハードル種目の高さ : 男子110mH(0.991m)、女子100mH(0.838m)
- (2) 投てき種目の重さ : 男子砲丸(6.000kg)、男子円盤(1.750kg)、男子やり(800g)

女子砲丸(4.000kg)、女子やり (600g)

12. 参 加 料 (1) 下記のとおりとする。
【日本選手権】 7,000 円 **【U20 大会】** 5,000 円
 (競技会参加者への傷害保険加入済)
 * 傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50 万円 入院 (日額) 5,000 円 通院 (日額) 3,300 円 (熱中症・熱射病・日射病も補償)
 * 保険の適用は大会参加中に負傷した場合に限る。
 (2) 参加料は、人数制限により主催者が参加を許可しない場合を除き、理由の如何にかかわらず返金しない。人数制限による参加料返金は大会終了後におこなう。
 (3) 2019 年第 103 回日本陸上競技選手権混成競技優勝者は、参加料は徴収しない。
13. 申 込 方 法 (1) 本連盟 HP「第 104 回日本陸上競技選手権大会・混成競技」から直接、インターネット申し込みとする。
<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1533/>
 (2) 申込期間 2020 年 8 月 17 日 (月) 13 時 00 分から 2020 年 9 月 14 日 (月) 13 時 00 分
 (3) 申込みの際、資格を取得した大会名が表示されないとき (陸上競技マガジンの記録データにない場合) は、必ずその大会の証明 (記録証明書、リザルト、陸上競技マガジンの写しなど。) をシステムにアップロードすること。
14. 欠 場 について 大会参加が認められた後に欠場する者は、本大会規程の欠場届 (日本陸連ホームページ大会情報本大会要項) に必要事項を記入し大会前日までに長野市陸上競技場内 (長野陸上競技協会) へ FAX (020-4664-1771) すること。大会開催中は競技者係へ提出のこと。届け出なく欠場した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する競技会に出場を認めない処置を講ずることがある。
15. 表 彰 **【日本選手権】** 優勝者にはカップ・メダル・賞状を、第 2 位、第 3 位にはメダルと賞状を、第 4 位から第 8 位までには賞状をそれぞれ授与する。
【U20 大会】 優勝者にはメダル・賞状を、第 2 位、第 3 位にはメダルと賞状を、第 4 位から第 8 位までには賞状をそれぞれ授与する。
16. 宿 泊 について 大会出場のために、宿泊を希望する競技者、監督は、旅行業者にて斡旋する。
 本連盟 HP (<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1533/>) に宿泊申込 URL を掲載する。
17. ドーピングコントロール ●ドーピングコントロール
 ワールドアスレティックスアンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。
 尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液 (或いは両方) の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。
 尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
- TUE 申請
 禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例 (TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。
- 18 歳未満競技者の親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得
 世界アンチ・ドーピング規程、同国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程により、18 歳未満の競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得することが必要となる。
 ① 本大会に参加する 18 歳未満の競技者は、同意書を熟読し、署名、捺印の上、同意書の原本を大会に持参し、携帯すること。同意書は<http://www.jaaf.or.jp/pdf/doisho.pdf> からダウンロード出来る。
 ② 18 歳未満の競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にて NFR (陸連医事代表) に提出すること。提出は 1 回のみで、同意書の提出後に再びドーピ

シグ検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事を NFR に申し出ること。
会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後 7 日以内に日本陸連事務局に原本を提出すること。

18. そ の 他 (1) 正式な参加者と競技日程は申込締切り後、資格審査を行ったうえで決定する。参加者一覧・競技日程・競技注意事項等を 9 月 18 日 (金) 以降、本連盟 HP に掲載するので参照すること。
(<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1533/>)
また、出場が認められない者については、主催者から本人宛に連絡をする。
(2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。
(3) 競技者が競技場内 (練習場を含む) に持ち込める物品の商標の大きさは、「競技会における広告および展示物に関する規程」による。
(4) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること (インターネット上において画像や動画を配信することを含む) を禁止する。

(5) 棒高跳用ポール送付について

日本陸上競技連盟ホームページより「配送依頼書」をダウンロードし、必要事項を記入し「日本陸上競技連盟 配送専用マネジメントセンター」まで送付した場合、西濃運輸で往復便として取り扱う事が可能。費用については、日本陸上競技連盟ホームページを参照すること。

(<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1533/>)

《送付先》 〒381-0038 長野市東和田 632 長野市営陸上競技場気付
日本混成出場 (競技者名を明記) 宛 TEL : 026-244-0111

- (6) 大会前日練習は、9 月 25 日 (金) の 9:00~17:00 本競技場で行える。
但し、投てき練習は以下のとおりとするが、必ず指導者が監督し、長野陸協審判員の指示に従い安全に配慮し実施すること。
■本競技場：トラック、フィールドとも砲丸投を除く全種目可能。
*円盤投は 13:00~13:45、14:30~15:15
*やり投は 13:45~14:30、15:15~16:00

- (7) 大会受付は、9 月 25 日 (金) 13:00~16:00 または 9 月 26 日 (土) 開門時刻の 7:30 より行う。

19. 個人情報取扱について (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。
尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
(2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
(3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

20. お問合せ先 【エントリー操作・決済に関する問い合わせ窓口】

日本陸連会員登録サポートセンター

TEL : 03-6434-1216 (平日 10:00~17:00)

問い合わせフォーム <https://start.jaaf.or.jp/support>

【競技運営本部 (欠場届等 競技運営に関する問い合わせ窓口)】

〒381-0038 長野県長野市東和田 632

長野市営陸上競技場 (一財) 長野陸上競技協会 担当：葛城

TEL : 090-1867-7044 FAX : 020-4664-1771 email: info07@nagano-rk.com

*大会期間中も上記と同じ。

【日本陸上競技連盟・事務局】

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square 9 階

TEL: 050-1746-8410 (土・日・祝日を除く 10:00~18:00)

大 会 役 員

名 誉 会 長	河野 洋平						
会 長	横川 浩						
副 会 長	友永 義治	八木 雅夫	萩原 清				
顧 問	帖佐 寛章	佐々木秀幸	櫻井 孝次	田中 嵩			
参 与	日本陸上競技連盟評議員						
	加藤 久雄	近藤 守	小坂壮太郎				
	浦野 義忠	遠山 正洋	小松 茂美	由井 正巳			
委 員 長	尾縣 貢						
副 委 員 長	内山 了治						
委 員	橋本 秀樹	三浦 武彦	木内 俊秀	齋藤 宰	高木 良郎		
	藤垣 晴夫	新谷 誠規	黄倉 寿雄	竹内 章	野中 悟		
	浜崎 正信	藤岡 英陽	串間 敦郎	大西 清司	麻場 一徳		
	清水 真	小手川強二	鈴木 一弘	山本 浩	山澤 文裕		
	瀬古 利彦	平田 竹男	高橋 尚子	室伏 広治	有森 裕子		
	河野 太郎	山田 浩一	前島 伸行	室城 信之	風間 明		
	土屋 健治	小林 峰夫	小林 祐二	鈴木 秀規			
	葛城 光一	青山 陸生	玉城 良二	有賀 太成	小林 至		
	足立 洋美	小川 裕樹	芳川 千恵	名取 充	青柳 智之		
	酒井 剛	横川佐知雄	小林幸太郎	瀧沢 佳生	横打 史雄		
	三代澤芳男	中津 敦嘉	跡部 定一	篠原 克修	北島 正孝		
	横井 謙太	田上 仁	細田 完二	杉崎 憲雄	細田 健司		
	良波 克也	梨子田昌央	山岡 清孝	小林 靖志	中村 勝彦		

日本陸上競技連盟専門委員会委員長・副委員長・部長

第104回日本混成 競技役員

◎主任 ○副主任、学連審判 信:信大、松:松大、高:高専

総務員	内山 了治						
総務員	葛城 光一 (全体・新型コロナ対策)	小林 至 (大会運営全般)	青柳 智之 (競技進行・抗議担当)	酒井 剛 (フィールド進行担当)	田代 章 (競技者担当)	高橋 和夫 高橋 留美子 (秋田陸協)	
ディレクター	細田 和生						
JTO(日本陸連)	竹村 義人	浅野 政和					
技術総務	米岡 利昌(日本陸連)	赤沼 広志	名取 充				
ジュリー	碓井 真	上原 羊二	熊谷 賢二				
審判長	小林 幸太郎 (十種競技)	内堀 俊彦 (U20十種競技)	横打 史雄 (七種競技)	篠原 克修 (U20七種)	中津 敦喜 (スタート・サブイベント)		
混成競技十種	◎ 跡部 定一	○ 三代澤 芳男	山野井 宏彰	天利 友哉(高専)	戸谷 直喜	縣 正樹	
混成競技七種	◎ 犬飼 七夕子	○ 榊原 南実	山田 麻衣	山崎 萌々子(高専)	牧元 美沙	大島 涼香(信大)	
役員係・庶務係	◎ 小川 裕樹	○ 足立 洋美	樋口 萌可	宮崎 優季			
TIC	◎ 田中 聡	○ 井原 成経	永島 侃	内山 みのり			
報道係	◎ 掛川 和彦	○ 長田 貴	宮澤 誠	池田 圭吾			
表彰係	◎ 芳川 千恵	○ 金木 柚香	木村 文美				
補助員係	宮尾 淳矢(兼)	大庭 達也(兼)					
アナウンサー	◎ 白澤 聖樹	○ 春原 夕子	中島 紀子	熊谷 憲	吉田 淳一		
風力計測員	◎ 宮川 佳幸	○ 山田 憲一	碓井 真(兼)	宮澤 徹	草間 拓海(信大)	三宅 航平(信大)	
記録情報処理員	◎ 瀧沢 佳生	○ 渡辺 誠一	大澤 幸造	岡村 哲郎	清水 美彦	宮澤 真一	
	望月 政和	矢口 裕	宮島 香織	水口 伸一	小長谷 祥治		
(LED表示他)	高野 誠也(高専)	小林 嶺(高専)	高橋 和真(高専)	宮沢 知穂(高専)	(総合得点表示、モニタ操作も行う)		
競技者係	◎ 小林 初美	○ 板山 浩巳	和田 泰正	小穴 智恵美			
用器具係	◎ 中村 勝彦	○ 宮尾 淳矢	滝沢 尚志	柳澤 瑞樹	渡邊 倫	勝野 雅大(兼)	
(兼練習場係)	割田 雄磨	高崎 真地(高専)	宮林 祥汰(高専)	丸山 海(高専)			
練習場係	◎ 勝野 雅大						
スターター	◎ 小川 淳	○ 勝野 仁深	小池 充	早川 恭平	高山 楓	内山 良一	
	吉谷 沙季						
(SIS)	内山 みのり(兼)	池田 圭吾					
監察員	◎ 丸山 健志	○ 甘利 裕志	中井 寿一	松岡 利明	榎田 俊幸	杉原 昭紀	
	太田 直希	洞澤 光(松大)	新海 勇貴	若林 栄吉			
(ハードル・リレー種目)	内山 英雄(兼)	久高 拓馬(兼)					
(VTR監察)	吉村 郁哉	今井 知樹(高専)	高橋 一輝(高専)	島田 佳祐(高専)			
写真判定員	◎ 青山 功一	○ 富永 浩一	児玉 奈美	菅沼 真洸			
(周回記録を兼ねる)							
出発係	◎ 増田 憲寛	○ 大井 徹也	内藤 里枝子	後小路 正人	小原 健太郎	若松 怜佑(信大)	
フィールド競技審判	◎ 酒井 剛(兼)	有賀 大成<HJ>	上杉 丈夫<PV>	下條 正紀<LJ>	白田 英治	百瀬 晶文	
(詳細は後日発表)	矢野 清隆	杉本 宗保	丸山 純生	戸兵 勝	石川 和義	山崎 将文	
	林 知彦	加賀見 一輝	織茂 大地	三村 光一朗(高専)	上野 大	荻原 信幸	
	河合 佑真	出川 雄基	佐藤 賢一	村田 貴大	小中 龍之介(信大)	高田 遼(信大)	
	森本 真宙(信大)	石原 龍太(信大)	赤澤 虎太郎				
	◎ 小林 靖志	上原 羊二	箕輪 健二	斉藤 和彦	柳沢 武夫	宮澤 憲二	
	武内 伸之	友田 利男	高橋 孝幸	村松 卓哉	山本 大地	清水 幸雄	
	大庭 達也	今井 侑志(高専)	塚田 龍太郎(信大)	藤川 想詩(信大)	小川 靖		
(フィールド・タイマー)	原山 直久	柳沢 武夫	武内 伸之	加賀見 一輝	今井 侑志(高専)		
計測員(科学)	◎ 小林 伸広	○ 梨子田 昌央	滝澤 克彦	上條 健	橋場 直啓	井出 竜也	
	關 凱人(信大)						
マーシャル	◎ 坂本 成久	○ 北原 三代志	内山 英雄	鹿野 恵利子(兼)	久高 拓馬	長澤 妙(信大)	
	横田 柊兵(高専)	本田 媛海(信大)②					
会場係	村田 修一	横田 柊兵(兼)					
医師	石坂 克彦						
NFR	前澤 克彦(日本陸連)						
シャペロン	◎ 鹿野 恵利子(兼)	○ 山田 憲一(兼)	割田 雄磨(兼)	吉谷 沙季(兼)			
トレーナー	◎ 加藤 基(日本陸連)	○ 東 千夏(日本陸連)	高山 晃司	諸岡 真悟			
(日本陸連支援)	篠原 優里	鈴木 辰哉	今泉 繭子	中松 優	渡邊 帆貴	田中 梨花子	

夢をつかみたい人に、つかんでほしい。



あの駅伝で参加チームの

70%* が採用

*2020年新春大学駅伝 参加20校中14校で採用

乳酸菌
B240

+

アミノ酸※

+

ホエイ
タンパク

※BCAA+アルギニン

覚えておいてください。夢に向かってがんばるあなたは、がんばった分だけリスクを抱えています。
必要なのは、努力+メンテナンス。＜ボディメンテ ゼリー＞は、大塚製薬独自の乳酸菌B240の力で
あなたを健康リスクから守ります。大切な本番を迎えるあなた。メンテナンスを始めませんか。

飲んでカラダをバリアする。ボディメンテ ゼリー

※東京農業大学が単離、大塚製薬が有効性を確認した乳酸菌。



JAAF
Japan Association of
Athletics Federations

ボディメンテは、日本陸上競技連盟のオフィシャルゼリーです。



TOKYO 2020



JAPAN AIRLINES



TOKYO 2020



東京2020オフィシャルエアラインパートナー

翼は、夢を見る。

勝利を夢見て、ひたすら努力するアスリートたち。

彼らの頑張りが、汗が、涙がスポーツの魅力となって輝く。

勝敗をこえた感動を、私たちに与えてくれる。

彼らのさらなる飛躍を願い、

JALはスポーツの夢を応援します。

日本航空は、東京2020

オリンピック・パラリンピックの

オフィシャルエアライン

パートナーです。

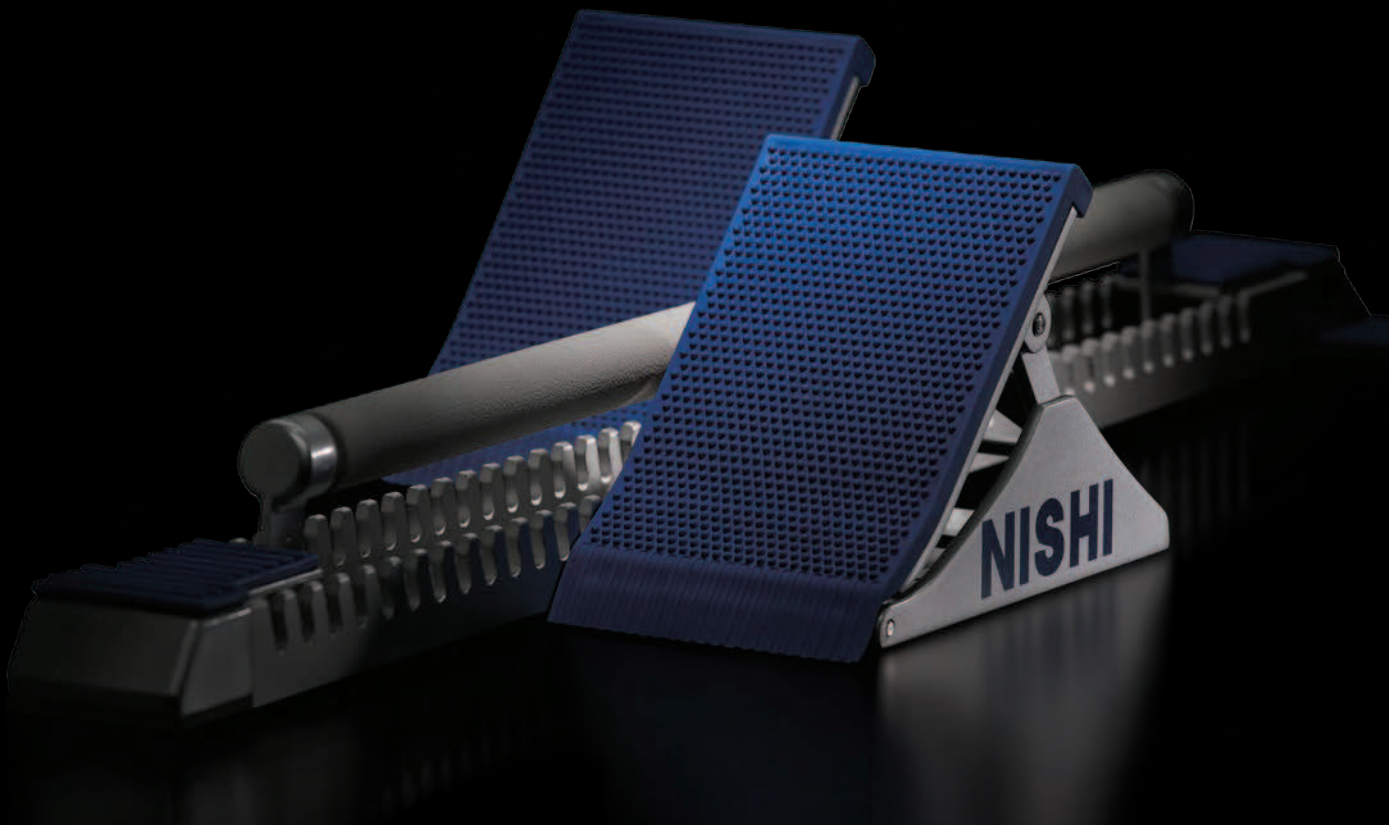


JAAF

JALは、日本陸上競技連盟のオフィシャルスポンサーです。

Everything We do is for Athletes

すべてはアスリートのために



NISHI®

株式会社 ニシ・スポーツ



株式会社ニシ・スポーツは公益財団法人日本陸上競技連盟の陸上競技用機器・器具及びトレーニング機器・器具のオフィシャルスポンサーです。 <http://www.nishi.com/>

洋服の青山は陸上日本代表の オフィシャルスーツサプライヤーです。

洋服の青山は陸上日本代表を応援しています！



陸上日本代表「公式スーツ」のレプリカ商品を
洋服の青山主要70店舗およびオンラインストアにて販売中！

公式スーツのレプリカ商品

当社の最上級ブランドである「HILTON（ヒルトン）」の男性用スーツ・シャツ・ネクタイの3アイテム。ウール生地ですべらかな表面感のスーツ、白色の上質コットン素材のシャツ、サンライズレッドのストライプネクタイが、風格と力強さを引き立たせます。

商品詳細はこちらから



店舗検索はこちらから



更新されない 記録はない。 化学はどうだろう。

スタジアムの熱量を、
化学の可能性にこめて。
デンカはものづくりで
新しい未来へ挑みます。

できるをつくる。

Denka

デンカ株式会社

東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー
www.denka.co.jp





ハム、ソーセージ

maruichi
丸大食品

わんぱくでもいい。

たくましく育ってほしい。
TOKYO 2020



わんぱくに夢を追いかけ、
わんぱくにチャレンジしていく。
私たち丸大食品は、
すべての世代のわんぱくたちにエールを送ります。



丸大食品は、ハム・ソーセージを通じて東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を応援しています。

貼るを、未来へ。



Hisamitsu®



東京2020オフィシャルパートナー（外用鎮痛消炎剤）

久光製薬はオフィシャルパートナーとして東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。

Hisamitsu Pharmaceutical is supporting the Olympic and Paralympic Games Tokyo 2020 as an Official Partner.

より激しくつらい痛みにも
エア®サロンパス®
Salonpas®

ジクロフェナクNa1.0%

セルフメディケーション
税 控除 対象

OTC
医薬品

第2類医薬品

腰痛、筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛みなどに

※効きめ成分ジクロフェナクナトリウム1.0%が、いつもより激しい痛みに優れた効きめをあらわします。



◎この商品に関するお問い合わせは、久光製薬お客様相談室へ。☎0120-133250 受付時間／9:00-17:50（土日・祝日・会社休日を除く）

エア®サロンパス

検索

www.hisamitsu.co.jp

JAAF 久光製薬は、日本陸上競技連盟のオフィシャルスポンサーです。

Create

<https://www.create-group.co.jp>

社員求人専門サイト

Create 転職

アルバイト・パート求人サイト

Create バイト

新聞折込求人紙

Create
あなたのそばにいい仕事

クーポン付きタウン情報誌

街の便利帳

社員研修・セミナー

コリエイトの教育



コツコツと、 なりたいたい自分へ。

自分の中の可能性のかたまり、
金のタマゴを磨き続けよう。

自らをライバルに、強くなる人。
何度も転んでは、立ち上がる人。
逆境さえ、力に変えて進む人。

それぞれのゴールを目指して、
一人ひとりが地道にがんばり続ける。
その姿を、田中貴金属は応援したい。

コツコツと、なりたいたい自分へ。
次は、あなたの番。

貴金属の可能性を追求して、135年。
私たちも挑み続けます。

貴金属で、明日を磨く。

TANAKAホールディングス



紀平梨花

ケンブリッジ飛鳥



TANAKAホールディングスは東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。